

第6回北陸三県高校生現代アートビエンナーレ 現地説明会

平成30年6月16日（土）
三国観光ホテル

【配布資料】

- * 展示エリア図
- * 募集要項
- * (応募書類)

【本日の日程】

- 13:00 事業の説明、注意事項、審査のポイント、質疑応答など
- 13:35 ONO メモリアル見学 (20分ほど)
- 14:00 瀧谷寺見学 (15分ほど)
- 14:30 三國神社見学 (20分ほど)
- 15:20 丸岡城見学 (20分ほど)
- 15:50 一筆啓上日本一短い手紙の館見学 (10分ほど)
- 16:00 打ち合わせ・解散
- 17:00 三国観光ホテル着

見学時間短縮および解散時刻遅延の可能性があります。ご了承ください。

途中でお帰りになられる場合は、解散場所と人数を同行する事務局職員にお知らせください。

第 6 回北陸三県高校生現代アートビエンナーレ

現地説明会

- 北陸三県高校生現代アートビエンナーレとは...

北陸三県（福井・石川・富山）の高校生による現代アート作品を対象とした
2年に一度の美術展（＝ビエンナーレ／（伊）biennale）

- 開催の経緯

平成 17 年（2005） 「国民文化祭ふくい」現代美術展を開催

「人間の力を越えている歴史の中に現代美術があるということが魅力的だった」

（国民文化祭ふくい現代美術展審査員長 戸田正寿氏）



スポーツの分野では、試合の勝ち負けで評価することができるけれど、

芸術の分野で活動する高校生が評価されることは少ない。

こうした若い感性を“一流の目”が評価し、将来に向けて勇気を与えられたら…



平成 18 年（2006） 福井県高校生現代アートビエンナーレを開催

平成 20 年（2008） 北陸三県高校生現代アートビエンナーレを開催（以降継続）

ONO MEMORIAL

青森県弘前市で生まれながら、その人生のほとんどを三国の地で過ごしたジャンクアート（廃品芸術）の鬼才小野忠弘（おのただひろ）は、昭和 30 年代、国際的に高い評価を得た後も、天才的な感性で作品を発表し続け、平成 13 年（2001）88 歳で亡くなりました。小野画伯は、猛烈な創作活動の一方で、三国高校の美術教諭として人材の発掘育成に努め、アーティスト戸田正寿氏など多くの優秀な芸術家を育てました。小野画伯は、昭和 49 年（1974）三国の街や九頭竜川を望める小高い丘に古い民家を移築改造して住居兼アトリエとしました。画伯が亡くなった後に、ご遺族から作品 100 点とともに住居及び土地を一括寄贈されたことから小野画伯を顕彰する声があがり、教え子達の支援もあって、文化施設として整備されたのが ONO メモリアルです。

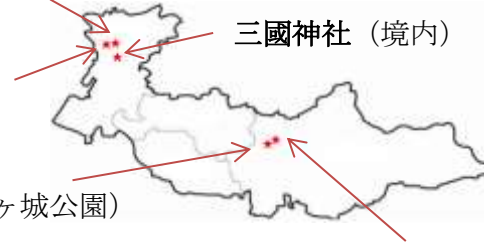


●展示会場

ONO メモリアル (屋内・屋外)

瀧谷寺 (参道)

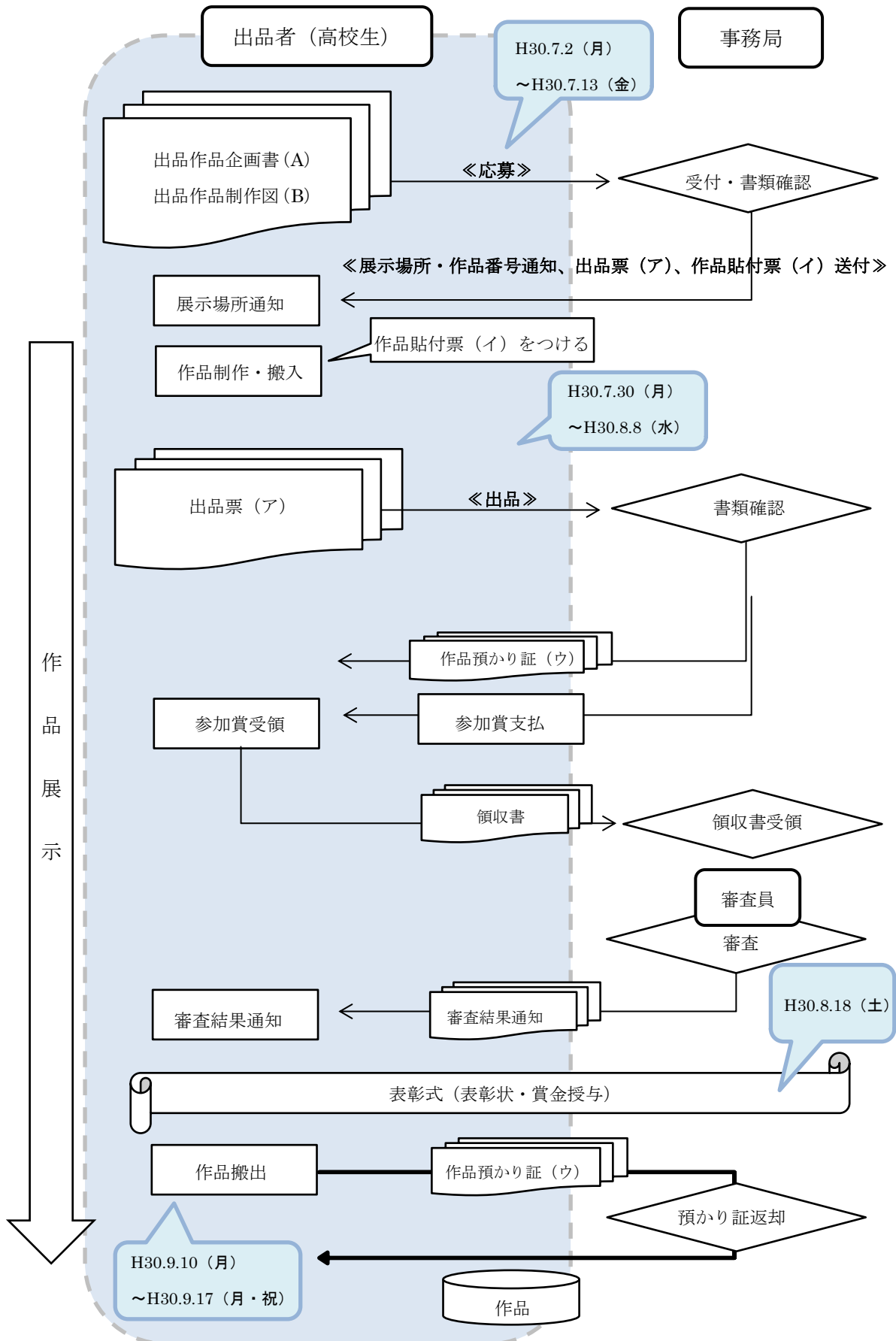
丸岡城 (天守付近・霞ヶ城公園)



一筆啓上日本一短い手紙の館 (屋外・中庭)

	<p>ONO メモリアル 坂井市三国町緑ヶ丘 3-6-13 ☎0776-81-3556</p>	<p>坂井市 (旧三国町) ゆかりのジャンクアート作家・小野忠弘の住居兼アトリエを改修し、ギャラリー (BLUE CAKE) を併設した文化施設。</p>
	<p>三國神社 坂井市三国町山王 6-2-80 ☎0776-81-2514</p>	<p>天保年間に三国湊の豪商・内田惣右エ門の提唱により境内が整備された。神社境内には、杉・松・タブノキ・スダジイ等の大樹が生い茂っている。</p>
	<p>瀧谷寺 坂井市三国町滝谷 1-7-15 ☎0776-82-0216</p>	<p>戦国大名の朝倉氏、柴田勝家、福井藩主の松平家、丸岡藩主の有馬家など、歴代領主の祈願所。開山から 640 年の歴史をもつ、真言宗智山派の寺院。</p>
	<p>丸岡城 坂井市丸岡町霞町 1-59 ☎0776-66-0303</p>	<p>安土桃山時代に築城されたと伝えられる日本 100 名城の 1 つ。天守は国の重要文化財に指定。霞ヶ城公園は、春はみどり、秋はもみじが美しい日本庭園式の公園。</p>
	<p>一筆啓上日本一短い手紙の館 坂井市丸岡町霞町 3-1-10 ☎0776-67-5100</p>	<p>本多重次が陣中から送った妻や子 (お仙・初代丸岡藩主の本多成重) を気遣う手紙をもとに始まった「日本一短い手紙 一筆啓上賞」の作品が集う資料館。</p>

●アートビエンナーレの流れ



●応募時の注意

- ・出品作品企画書(A)・作品制作図(B)に必要事項を記入して、みくに龍翔館に提出してください(※応募書類の返却は行わないので、ご注意ください)
- ・展示場所を調整の上、展示場所通知・出品票(ア)・作品貼付票(イ)を発送するのでご確認ください。

●作品制作における注意事項

【各会場共通】

- (1)他者の知的所有権(意匠権、商標権、著作権、肖像権など)を侵害するものは展示できません。
- (2)屋内外の景観との融合を図ってください。
- (3)火気(ろうそくなど)および熱を発する電気機器(電球、モーターなど)は、使用できません。
- (4)臭いを発する素材は使用できません。
- (5)施設管理者の申し入れにより、展示場所の変更をお願いする場合がございます。
- (6)他の作品の展示や通行の妨げとなるもの、施設を傷める恐れのある重量のものはご遠慮ください。(作品を展示した状態で十分な通行スペースを確保してください。)
- (7)屋外作品は、制作時期と展示期間に隔たりがあるので、素材には十分ご注意ください。
- (8)坂井市に気象注意報・警報・特別警報が発令された際、施設や観光客等に影響を及ぼすおそれのある場合には、作品を移動する場合がございます。
- (9)風雨、落雷、その他の自然災害及び施設管理者の不可抗力による破損については、主催者は責任を負いません。
- (10)作品制作時において、参拝者・施設見学者・観光客等の妨げとならないよう注意してください。
- (11)作品の破損等は事務局を通じて連絡します。

【ONOメモリアル】10:00~16:00

- (1)車が入りませんので、みくに龍翔館駐車場をご利用ください。
- (2)屋内展示作品の規格は高さ1.5m×幅1.5m×奥行1.5m、重さ200kg以内です。

【三國神社】 9:00～16:00

- (1)「三國神社隨身門（福井県指定文化財）」および「三國神社拝殿向拝の群猿像（坂井市指定文化財）」をのぞく境内すべてで展示可能です。展示エリア図でアルファベット表記のない場所に展示を希望される場合は事務局にご相談ください。
- (2)石垣や灯籠に負荷のかかる展示は危険ですのでご遠慮ください。
- (3)「穢れ」など神社にそぐわない印象をもつ作品はご遠慮ください。



三國神社隨身門



三國神社拝殿向拝の群猿像

【瀧谷寺】 8:00～17:00

- (1)①作品制作・搬入を行う日②時間③人数をあらかじめ事務局に連絡してください。
- (2)危険ですので、参道脇の石垣にはのぼらないでください。
- (3)参道は滑りやすくなっているので、制作の際は転倒しないよう気を付けてください。
- (4)参道のため、華やかな色の作品は避けてください。
- (5)参道が狭いため、通行の妨げとなるような強風にあおられやすい作品は避けてください。
- (6)絵具の使用は避けてください。

【丸岡城】 8:30～17:00

- (1)危険ですので、石垣および天守には触れないでください。
- (2)展示期間中に樹木に防虫用の薬剤を散布する可能性があります。薬剤や虫が作品に落下する場合がありますので、ご了承ください。

【一筆啓上日本一短い手紙の館】 9:00～17:00

- (1)中庭展示作品は、高さ 1.95m×幅 1.2m の扉から搬出入が可能な大きさとしします。
- (2)中庭ウッドデッキ保護のため、台車での搬出入は不可とさせていただきます。

●出品時の注意

- ・作品の現地制作または搬入後に、作品番号（展示場所通知時にお知らせします）を記入して、出品票(ア)をみくに龍翔館に提出してください
- ・事前に出品票等を郵送する場合は、制作または搬入完了予定日時をあらかじめ事務局にご連絡ください（※作品制作または搬入の最終日に展示会場にて参加賞をお渡しするため）
- ・出品票(ア)は返却しません。
- ・作品貼付票(イ)は、事務局への提出は不要ですので、作品番号を記入し、作品貼付票の【注意事項】をご確認の上、作品に貼付してください
- ・審査結果通知は、審査後事務局から通知いたします。出品作品企画書（A）に記載した住所（学校または個人宅）以外への送付を希望される場合は受付時に事務局に申し出るか、その旨を別紙に記載し郵送してください。
- ・作品預かり証(ウ)は出品受付後に出品者に送付いたしますので、作品搬出時に持参の上、事務局に提示してください（※出品票等を郵送された場合は、展示会場で返却します）

●参加賞

- ・1 作品につき 5,000 円
- ・作品の出品受付後に参加賞をお渡しするので、領収書に記名捺印をお願いします
- ・出品票をみくに龍翔館に持参する場合
 - …出品票と引き換えに参加賞をお渡しします
 - 来館の際、代表の方は「はんこ」をご持参ください
- ・出品票をみくに龍翔館に郵送する場合
 - …作品の制作または搬入後に現地（展示会場）で参加賞をお渡しします
 - 制作最終日または搬入日に代表の方は「はんこ」をご持参ください

●審査員

- ・天野太郎氏（横浜市民ギャラリーあざみ野 主席学芸員）
- ・麻生恵子氏（富山県美術館学芸員）
- ・中田耕市氏（金沢 21 世紀美術館キュレーター）
- ・西村直樹氏（福井県立美術館主任学芸員）
- ・戸田正寿氏（アーティスト／「北陸三県高校生現代アートビエンナーレ」実行委員長）

●審査のポイント

- ・現在の現代アート表現を揺るがすような、斬新で新鮮な視点や方向性が見いだせるか
- ・日本の高校生の枠を超越する飛躍や逸脱が目指されているか
- ・すでに社会に受け入れられているメッセージを超えた、生々しい肉声を感じることができるか
などを軸に審査が行われます

●審査結果

- ・審査結果通知でお知らせするほか、各学校にも審査結果を通知します
- ・坂井市とみくに龍翔館のホームページにも結果を掲載します

●賞金

- ・それぞれの受賞者（団体）に表彰式の際にお渡しします
- ・表彰式は 8 月 18 日（土）にみくに龍翔館で行います
- ・表彰式の際、代表の方は「はんこ」をご持参ください

●制作時の宿泊地の案内

★坂井市竹田農山村交流センター「ちくちくぼんぼん」

(〒910-0203 福井県坂井市丸岡町山口 60-8)

目安：丸岡城まで車で 20 分

瀧谷寺まで車で 45 分

【営業時間】

施設利用時間 9：00～22：00

チェックイン 16：00 以降

チェックアウト 10：00 まで

【施設案内】

洋室 2人×1部屋、3人×2部屋、4人×1部屋

和室 12人まで×4部屋

大和室 34人まで×1部屋

【利用料金】

朝食（バイキング形式）...一般（高校生以上）600円

夕食（バイキング形式）...一般（高校生以上）1,200円

シャワー...一般（高校生以上）1回 200円



- ・ 宿泊料は 100%減免＝無料です
- ・ 会場までの移動は各自でお願いします
- ・ 予約は各自でお願いします（予約 Tel：0776-50-2393）
- ・ 減免申請を事務局で行いますので、予約内容【宿泊する部屋、利用時間（○日○時～×日×時）、利用人数】を事務局にご連絡ください
（ご連絡がないと、減免申請が行えないのでご注意ください）

★芦原青年の家

(〒910-4272 福井県あわら市北潟 153-227)

目安：丸岡城まで車で 30 分

瀧谷寺まで車で 25 分

【施設利用時間】

6：00～22：00

【施設案内】

洋室 8人×13部屋

和室 8人×2部屋

テントサイト テント 24 張（96 人）



【利用料金】

宿泊料金	高校生	400 円
	26 歳未満	550 円
	26 歳以上	910 円
施設使用料	研修室(小)	490 円 (～5 時間未満)
	研修室(大)	700 円
	サイエンスルーム	700 円
	体育館	930 円
食事	朝食	510 円
	昼食	650 円
	夕食(通常)	980 円

- ・ 芦原青年の家は 3 名以上の団体のみ利用できます。
- ・ 研修施設のため、研修室等の利用が必須となります。
- ・ 会場までの移動は各自でお願いいたします。

●展示場所の希望について

現時点での展示希望場所があれば、解散までに、事務局までお知らせください。

募集要項に記載のあるとおり、展示希望場所が重複した場合は現地説明会参加者の希望を優先します。

《記入例》

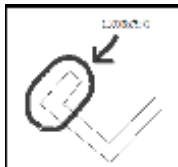
例 1：小野 K-L の北側の壁

.....

例 2：城 A 写真 5 のあたり

.....

例 3：館 A



●問い合わせ

- ・ ご質問があれば、事務局のほうまでお願いします
- ・ いただいたご質問内容と回答はホームページ上に掲載します
- ・ 坂井市とみくに龍翔館のホームページに募集要項、各種様式(本日の配布資料を含む)

を掲載しています

- ・ 審査結果もホームページ上に公開します

事務局

みくに龍翔館

〒913-0048

福井県坂井市三国町緑ヶ丘四丁目 2-1

Tel : 0776-82-5666

Fax : 0776-82-6671

E-Mail : mikuni@ryusyokan.jp

HP : <http://www.ryusyokan.jp> (みくに龍翔館)

<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp> (坂井市)

(ビエンナーレに関することはトップページ

→「観光・文化・スポーツ」タブ

→「文化」カテゴリの「みくに龍翔館」から)

Twitter : [@ryusyokan_sakai](https://twitter.com/ryusyokan_sakai)

Facebook : [@ryusyokan](https://www.facebook.com/ryusyokan)

※毎週水曜日は休館